

科目名 Course Name	子育て支援プロジェクト Child-rearing Project				ナンバリング No.	K3-014	
年次	2年	期別	通年	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	岡泉 志のぶ、田村 田、川田 将人、加藤 茉奈美、山下 美代子						
連絡方法	C-Learning で対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(こどもフィールドのみ受講可能)						
関連 DP	DP2、DP3、DP4						
授業の概要と 到達目標	<p>教育・保育施設においては、地域における子どもや子育て支援の中核的な役割を担うことが期待される。保育者としてその意義を果たすことを目指し、地域連携事業としての子育て支援活動として、学生企画の行事と「さの子育て応援広場」の活動を通して、人と地域と共に成長できる保育者を育てる。</p> <p>授業の到達目標は、以下の4つである。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 子どもの最善の利益を考慮した子育て支援のあり方について考察できるようにする。</li> <li>② 子育て支援活動を通して保護者のニーズを知り、支援者の役割について考察、実践できるようにする。</li> <li>③ コミュニケーション能力を高め、現場で適応できる保育者としての資質や技術の獲得ができるようにする。</li> <li>④ 子どもや保護者の心を捉え、子育て支援での現場において、子どもや保護者の気持ちに寄り添う支援ができるようにする。</li> </ol>						
授業の方法	子育て支援事業「キッズプラザさのたん」に代わる学生主体の行事、仮称「あつまれ!! さのっ子フェスティバル」と「さの子育て応援広場」の活動を通して、保育者に必要な知識と技術の獲得を目指す。授業とスケジュールは、学生主体で2つのイベントを企画、運営して実施する。以下、授業の内容は、各役割での内容を示す。ディスカッション、プレゼンテーション等も取り入れたアクティブラーニングの授業形態で総合的な実践力の習得を図る。						
学習成果	L01	計画立案、各役割とのコミュニケーション能力、チームワークとしての役割を果たすことができる。また、スタッフワークとしての業務や子どもの支援について実践的に行うことができる。					
	L02	保育者として必要な知識や技術を総合的に獲得し、子どもや保護者に寄り添った支援の提供と自己表現の欲求を実現することができる。また、地域における子どもや子育て支援の必要性と役割を担うことができる。					
	L03						
	L04						
課題に対する フィードバック	各授業にて個人またはグループにて課題を提出し、授業内、またはオフィスアワーにて即時フィードバックする。レポート提出(第11、30回目)とする。						
教科書/ 参考図書	教科書は使用せず、適宜、資料と楽譜の配布をする。						
履修上の留意点 やルール等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 授業は積極的に参加し、チームワークとして個々の役割に取り組むこと。</li> <li>● 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回45分とする。</li> </ul>						
担当教員の 実務経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 田村:(職種:美術教室 職歴:通算29年) 子どもとの関わりや多様な指導経験を、舞台背景や制作、広報デザインの指導の際に活かす。</li> <li>● 川田:(職種:ピアノ講師 職歴:10年以上) ピアノ指導の経験を音響・音楽指導の際に活かす。</li> <li>● 加藤:(職種:障がい者支援施設 生活支援員 職歴13年) 施設での多様な経験を企画・運営・演出指導の際に活かす。</li> <li>● 山下:(職種:幼稚園教諭・保育士 職歴:通算21年) 保育現場での経験を、企画・運営・演出指導の際に活かす。</li> </ul>						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業には積極的に参加し、各役割業務に取り組む姿勢で評価する。	30			
レポート／作品	学生主体の行事での実践成果(10点)、子育て応援広場での活動内容(10点)の報告書を期限内に提出することで評価する。	20			
発表	子育て支援活動(さのっ子フェスティバル・さの子育て応援広場)に積極的に参加し、総合的に評価する。		50		
小テスト					
試験					
その他					
<b>合計</b>		50	50		

回数	授業計画	
1	授業内容	授業概要、学習成果、成績評価、授業での諸注意
	事前・事後学習	事後学習として、地域の子育て支援活動について調べ、ワークシートにまとめる。
2	授業内容	子育て支援の意義①ー日本における子育ての現状ー
	事前・事後学習	日本における子育ての現状について、多角的な視点(ワンオペ育児、父親の育児参加など)から調べ、ワークシートにまとめる。
3	授業内容	子育て支援の意義②ー子育て支援の内容と方法ー
	事前・事後学習	各自治体や民間団体がやっている子育て支援の事例を調べ、ワークシートにまとめる。
4	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の事前指導 本学における子育て支援活動の概要と特徴
	事前・事後学習	事後学習として、実施に向けた活動内容の全体構想を練り、ワークシートを完成させる
5	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の実例を通じた環境構成と実践内容
	事前・事後学習	事後学習として、環境的視点から安全上の配慮点を整理し企画書の作成開始。
6	授業内容	子育て支援事業の活動内容の立案Ⅰ 企画書の作成
	事前・事後学習	事後学習として、企画書を再度チェックし修正を加える。
7	授業内容	子育て支援事業の活動内容の立案Ⅱ 担当教員からの指導と実践法
	事前・事後学習	事後学習として、教員からの指導を元に改善点を整理し、企画書に反映させる。
8	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の実践Ⅰ 子どもの発達段階に応じた関わりと支援
	事前・事後学習	事後学習として、役割分担ごとに行事当日までのスケジュールを完成し、記録する。
9	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の実践Ⅱ 保護者への支援とコミュニケーション
	事前・事後学習	事後学習として、実践した支援について記録する。
10	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の実践Ⅲ 親子で楽しめる遊びや表現活動 保育者としての役割
	事前・事後学習	事後学習として、実践の中で行った活動が親子で楽しめるものになっていたかを省察し記録にまとめる。
11	授業内容	子育て支援事業:「さのっ子フェスティバル」の事後指導 課題と問題解決に向けて(報告書:配点10点)
	事前・事後学習	事後指導を踏まえた上で、実践を通じた学びと改善点等を報告書にまとめる。
12	授業内容	地域連携事業「さの子育て応援広場」の事前指導Ⅰ 本学におけるさの子育て応援広場の概要と特徴
	事前・事後学習	自身の特技や舞台に活かせる役割を選定し、希望の担当について記録し、提出する。

13	授業内容	地域連携事業「さの子育て応援広場」の事前指導Ⅱ これまでの事例を通した舞台内容 ※以下、各役割の授業内容
	事前・事後学習	事後学習として、事例の中から自分達の実施に向けて活かしたい点を整理しまとめる。
14	授業内容	会場スタッフ(受付、駐車場を含む):受付、会場、駐車場の業務企画、運営Ⅰ
	事前・事後学習	運営全般における安全上の注意点の整理しまとめる。
15	授業内容	会場スタッフ(受付、駐車場を含む):受付、会場、駐車場の業務企画、運営Ⅱ
	事前・事後学習	当日の運営を想定したシミュレーションを行い、気づいた点を整理しまとめる。
16	授業内容	舞台スタッフ:台本の構成と作成、修正、完成
	事前・事後学習	台本における方向性(伝えたいメッセージやコンセプト)を記録し提出する。
17	授業内容	舞台スタッフ:リハーサルと本番のタイムテーブル作成(照明・音響スタッフ含む)
	事前・事後学習	タイムテーブルを基にレギュラー対応についても想定し、気づきをまとめる。
18	授業内容	舞台出演:発声法、筋力トレーニング、舞台の基礎知識
	事前・事後学習	正しい発声法を学び、習慣化する。舞台の基礎知識を覚えて、記録する。
19	授業内容	舞台出演:台本の読解と役作り、立ち位置と動き
	事前・事後学習	役作りのポイントについて調べる。立ち位置、動き等のレイアウトを作成する。
20	授業内容	舞台出演:完成度を上げる(構成力、表現力、演出力、アドリブ)
	事前・事後学習	「伝わる表現」とは何かを考え、演出の向上を目指して練習し、完成度を上げる。
21	授業内容	大道具・小道具:舞台装置、背景、大道具、小道具等のデザイン立案
	事前・事後学習	台本を基に必要となる大道具や素材等について考え記録し提出する。
22	授業内容	大道具・小道具:小道具、照明背景等の制作
	事前・事後学習	事前学習として、各素材を準備をする。
23	授業内容	大道具・小道具:舞台装置(会館用)との調整と大道具制作
	事前・事後学習	事後学習として、実際の舞台での配置や入れ替えにかかる間などを整理しまとめる。
24	授業内容	衣装:衣装のリメイクと素材、デザイン立案
	事前・事後学習	事前学習として、台本を基に役者の衣装の素材やデザインについてまとめる。
25	授業内容	衣装:役割分担と予算作成、役者との採寸と打ち合わせ
	事前・事後学習	事後学習として、素材の選定との役割分担の衣装作成計画を記録して提出する。
26	授業内容	衣装:衣装制作と装飾、衣装合わせ
	事前・事後学習	事後学習として、実際に制作した衣装と装飾を検証し、完成させる。
27	授業内容	音響・音楽:劇中の楽曲・BGM・SE(効果音)の効果的な音響プラン
	事前・事後学習	事前学習として、台本を基に劇中音楽・BGMの候補を選定し提出する。
28	授業内容	音響・音楽:音響プランと仕込み(会館用)
	事前・事後学習	事前学習として、使用楽曲の演奏し記録したものを提出する。
29	授業内容	音響・音楽:舞台に合わせた音響効果と音楽の完成
	事前・事後学習	音響効果の各タイミング等を再度確認し、修正をして完成度を上げて記録する。
30	授業内容	地域連携事業「さの子育て応援広場」の舞台成果発表
	事前・事後学習	本実践を通しての学びや改善点等を報告書にまとめる。(報告書:配点10点)